

文化財修理及び防災事業

文化財・生涯学習課

1 事業目的

文化財の管理は、文化財の所有者が行うが、修理・防災事業には多額の費用を要するため、国、県、市町村が役割分担し、文化財所有者を支援することで、文化財を安定的・継続的に保護・継承するとともに、その活用を図る。

2 事業内容

(1) 補助対象文化財

国指定文化財及び県指定文化財。

県は、県指定文化財への補助を主に行い、国指定文化財に対しては、国の補助に併せて県が上乗せ補助を行う。

(2) 補助対象事業

文化財の管理、修理、復旧等の保存及び活用に要する事業

➤災害等による文化財の損害を防ぐため、防災、防火、防犯に関する事業も対象

(3) 所有者の負担軽減

個人や団体等の所有者の財政力及び事業規模に応じ補助率を設定。

| 指定 | 所有者 | 主な補助対象事業 | 国補助率 | 県補助率 |
|-----|-------|--|--------|--------------|
| 国指定 | 市町村 | ○建造物の修理、防火・防災対策 ○美術工芸品の修理、防火・防災対策 | 50% | 3% (上乗せ) |
| | 市町村以外 | ○史跡の修理、復元整備 | 50~85% | 3~7.5% (上乗せ) |
| 県指定 | 市町村 | ○記念物保存活用計画の策定 | / | 1/3 |
| | 市町村以外 | ○祭り等無形民俗文化財で使用する屋台、用具等の修繕、更新 ○文化財の公開や活用 | | 1/3、1/2、2/3 |

(4) 平成30年度補助事業 (41件 87,280千円)

(国指定) 29件 35,281千円

- ・国宝「仁科神明宮本殿」(大町市) 国補助 16,000千円、県補助 1,300千円
- ・重要文化財「旧横田家住宅」(長野市) 国補助 8,867千円、県補助 532千円 等

(県指定) 12件 51,999千円

- ・天然記念物「戸隠神社奥社社叢」(長野市) 県補助 2,065千円
- ・天然記念物「穴沢のクジラ化石」(松本市) 県補助 1,147千円 等

3 平成30年度予算額 8728万円